



シリーズ 障害者の就労事例 25

藤井琢裕さん

靴磨き

職人の星

KOTONONE
Series of Stories
vol.25

「手に職」が、
人を育てる。
人を輝かせる。

京都の街なか、

英国風の内装の靴磨き店で

職人として働く障害者は、

とても楽しそうに靴を磨いていた。

障害者が「手に職」を持つことが、

自信と成長につながっていた。

編集部=文
text by KOTONONE
岸本 剛=写真
photograph by Tsuyoshi Kishimoto